

# 平成 22 年度第 1 回成田市総合計画審議会会議録

## 1 開催日時

平成 22 年 8 月 9 日（月）午前 10 時～午前 11 時 15 分

## 2 開催場所

成田市花崎町 760 番地

成田市役所 3 階第 2 応接室

## 3 出席者

（委員）

飯田会長、谷副会長、石橋委員、伊藤委員、木下委員、櫻井委員、高木委員、藤波委員、渡邊委員

（事務局）

企画政策部 深山部長

企画政策課 成毛課長、神山主幹、伊藤副主幹、金光主査

## 4 議事（要旨）

（1）次期実施計画の素案について

「成田市総合 5 か年計画’ 11」（素案）について、総論として、計画の目的や期間、人口の見通し等を説明したうえで、施策体系別の主要事業の概要について説明した。

（2）パブリックコメントについて

素案に係る意見公募の実施概要を説明した。

## 5 質疑等

□土屋駅整備事業の現状はどうか。

→成田スカイアクセスとして、鉄道は 7 月 17 日に開業しましたが、土屋駅につきましては、これまでの経緯もあり市の主要課題に位置付けております。現状では、駅の需要や運行など課題がありますので、その解決を図ってまいりたいと考えております。その後、事業化に向けた検討を進めていきたいと考えております。

□成田空港は成田市の財政運営に大きく影響しているが、羽田空港の拡充が進む中で、空港周辺にアウトレットを誘致するなど、市として具体的な取組は予定しているのか。

→昨年度から 2 か年で、空港周辺の土地利用のあり方を検討しており、この結果を受けて、個別の開発を誘導できるようにしたいと考えています。具体的な事業としては、空港周辺地域活性化事業において実践し、必要に応じて都市計画に反映していくこととなります。また、成田空港成長戦略会議を立ち上げており、その中で、成田ブランドの構築として、空港周辺及び街中の連携も視野に入れて検討します。

□観光循環バスの今後はどうなるのか。

→利用客が少ないという課題もありますが、必要に応じて運行ルートやバス停を変更するなど、運用を改善しながら継続する予定です。

□循環バスを1台増やして、AルートとBルートで観光地を巡るようにすれば利用客数も向上するのではないか。これは提案。

□葉物野菜等の補助は良い制度だと考えるが、麦なども輸入に頼っている実情があるので、補助金を新設するなど食料自給率の向上を図るべきではないか。

→葉物野菜については、市の卸売市場での需要も見込めることから、地場産品の育成として、農機具等への補助など生産者への支援と、集荷する卸業者への支援をセットとして重点的に取組むこととしています。このため今回は、麦や他の作物については対象としておりません。

□大栄地区では、地域排水に課題がある。道路側溝や青道の整備への取組はどうなっているか。

→農業用排水路になっていれば、農政課が順次整備しています。また、道路改良にあわせて道路側溝も整備しています。さらに、河川整備で対応している水路もあります。

□土地改良を実施していればよいが、未整備地区では、雨水により農地が浸水している状況もある。

→排水が未整備なところでは、雨水が農道や農地に溜っている状況も見受けられますので、農道や市道の整備を計画的に進めております。

□JR駅前の再開発ビルはどうか。進捗状況はどうなっているか。

→現在、建設業務を代行する民間企業を募集しています。募集要項を8月5日から配布しています。

□建設業者の選定の段階まで来ている。洋服を作るのに、夏物を作るのか冬物を作るのかが決まらない段階で、洋服屋だけを決めてしまうことになっている。何を作るかは市民に大きな影響が出ることであるので、そのプロセスとして、パブリックコメントなど、市民の意見をどのように反映するのか。ホテルが除外されたとは聞いているが、17階建てが適正なのか、中身はどうか、5階建てで良いのではないかなどの議論もある。

□スカイアクセスが出来て空港としては良いニュースであるが、反面、成田駅発着のスカイライナーの本数が減っており、市民生活だけでなく、観光地としても影響がある。行政としても、不便解消を働きかけていくことが必要である。

□印旛沼簡易パーキングについては、地元からは道の駅を要望していたが、どうなっているか。

→北千葉道路の整備事業にあわせて地元要望がありましたが、事業主体の千葉県が簡易パーキングを整備することになっています。

□簡易パーキングとはどのような施設なのか。簡易パーキングは道路施設なのか。

→道の駅のような商業施設ではなく、駐車場施設になります。北千葉道路は一般国道であり、現464号と交差する場所に、運転者等が休憩できる施設が設置される予定です。

□地元の物販などに活用することはできないか。

→簡易パーキング整備にあわせて、検討してまいりたいと考えています。

□学校の統廃合が進む中で、校舎や校庭はどうなるのか。

→豊住中学校、中郷小学校、久住第二小学校と統廃合が進んでおりますが、跡地利用につきましては、地域ごとに検討会を自主的に設置していただきまして、地域との合意形成を図りながら方向性を出していくこととしております。下総地域についても同様に進めたいと考えております。

**6 傍聴**

2人

**7 次回開催日時(予定)**

未定